



青梅市立第三中学校
No12 学校だより
令和3年3月10日

本校ホームページ www.ome-tky.ed.jp/jhs/n3-jhs

令和2年度 教育実践報告

青梅市立第三中学校
校長 高橋 章次

今年度は、コロナ感染症対策のため、昨年2月末より行われた国の緊急事態宣言がだされ、4月の始業式より6月まで学校が休校になってしまいました。学校が再開され、徐々にですが平常とおりに活動できるといった矢先、第2波のコロナ感染者増加に伴って2回目の緊急事態宣言がでました。これにより校外学習や延期していた修学旅行の中止をせざるを得なくなりました。今年度は、例年とは異なる対応に苦勞をした1年でした。

1 令和2年度の学校経営

持続可能な社会において、生き抜く力を付ける、言い換えれば、社会に出たときに通用する力を付けることを経営の柱におき学校経営を行ってきました。本校のスローガンは「キラリ振る舞い三生中」です。「やればいいんでしょ」「仕方がないからやっています」ではなく、自ら進んで自分のため、家族のため、地域のため、青梅のためなどを考えて行動することを願っています。キラリ振る舞う行動は、勉強はもちろんですが、これから生きる子供たちの指針となるように考えています。

また、生徒の命を守ることが最も大切なことです。本校では、新型コロナウイルス感染症予防のためにできる限りの対応をしてきました。

2 具体的な主な取り組み

予定していた活動が新型コロナウイルス感染症予防のためできなくなりましたが、今できる教育活動に取り組みました。

- 3密を防ぐルール作りや指導と感染症防止対策のための施設設備の点検や改善を行った。
- 学びの姿勢が高まる授業づくりを目指し、授業改善に取り組みました。
- 「三中スタンダード」を意識した授業を心がけ、主体的・対話的で深い学びを目指す指導を実践しました。
- 毎日の終学活で「帰リ学習」に取り組み、基礎学力の定着を図りました。
- 学習コンクール・コンテスト的な基礎・基本が定着する学習を展開しました。
- 自治力をはぐくむため、生徒の主体的に活躍の場を設定し生徒会活動・学級の係活動の活性化を行いました。

3 今年度を振り返って

保護者の「よりよい学校づくりアンケート」の集計結果より、「学校の授業で生徒の基礎的・基本的な学力が身に付いているか」の質問に、45%の保護者が「身に付いていない」とお答えになっています。これは、本校の最も大きな課題であると考えます。生徒の学力向上は、保護者の皆様の大きな願いであり、学校でも生徒の着実な学力を付けさせるために授業改善に取り組まなければならないと考えています。

「学校は、安全で清潔な環境づくりに努めている」の質問に、90%の保護者の方が「思う」とお答えになっています。新型コロナウイルス感染防止を含め、学校の安心・安全であることを意識し、今できる努力をしてまいりました。このことは、保護者の皆様の学校への信頼につながったと感じています。集計結果については、本校のホームページに掲載します。よろしくお願いいたします。

世の中が、新型コロナウイルス感染症により大きなダメージを受けました。学校もその影響を受けてしまいました。学校もその影響を受けてしまいました。生徒には、申し訳ない思いでいっぱいです。その中でも、生徒は明るく元気に頑張ってくれています。私たち教師のエネルギーの源は、子供の笑顔と保護者・地域の皆様の温かい御支援です。どうぞ、これからもよろしくお願いいたします。またこの状況下で新型コロナウイルス感染拡大防止のために、PTA からアルコール消毒液を購入していただき、本当に助かりました。

本校、学校運営連絡協議会の委員の皆様、そして、山崎PTA会長はじめとする、PTA本部役員、各委員の皆様、協議委員としての活動やPTA活動には、コロナ禍の中、御不便をかけしました。お詫び申し上げますと共に感謝申し上げます。1年間、誠にありがとうございました。

◆政府の緊急事態宣言再延長に伴う対応

今だ終息するめどが立っていない新型コロナウイルス感染症ですが、政府の緊急事態宣言延長に伴い、青梅市教育委員会より指示がありました。これを受けて当面の活動を以下の通り行います。

1 卒業式について

在校生(1・2年生)は参加しません。卒業生保護者に限定し来賓の御出席はありません。国歌、校歌はCD音源で対応します。3密を避けるための対策を行います。

2 行事について

- 3月11日(木)3年生 スポーツ大会は、種目等を考え感染症を予防しながら実施します。
- 3月12日(金) 3年生 校外学習(よみうりランド)は、中止とします。
- 3月15日(月)16日(火) 全学年 展示祭は予定とおり実施します。

3 教育活動報告会・保護者会について

1年生・2年生の保護者会は、感染症予防を徹底させ1時間以内で実施します。

◆生徒表彰

○青梅市教育委員会 児童・生徒表彰

- 個人 梶田 愛菜(3-2) リーダとして学校の活性化に努めた
- 出口 結子(2-1) 文部科学大臣賞等書写書道で功績をあげた
- 団体 吹奏楽部 日本管楽合奏コンテストで最優秀賞を獲得した

○東京都教育委員会児童・生徒等表彰

- 青木 康汰(2-1) 地域の伝統文化の継承に貢献した
- 荒井 汰地(2-2) 地域の伝統文化の継承に貢献した

よりよい学校づくりアンケート 令和2年度 全体 保護者		<ul style="list-style-type: none"> ■ そう思う=1 ■ だいたいそう思う=2 ■ あまりそう思わない=3 ■ まったく思わない=4
1	学校の教育目標を知っている。はい=1 いいえ=2	55.3% 44.7%
2	学校の授業で生徒の基礎的・基本的な学力が身についている。	12.5% 46.3% 38.6% 6.8%
3	学校は、保護者・生徒に評価の方法を説明している。	33.4% 50.2% 19.0%
4	学校は、生徒に基本的なルールやマナーの指導を行っている。	40.5% 54.3% 7.4%
5	学校は、面談やアンケートを実施して、生徒の悩みや相談をしっかり受け止めている。	22.8% 49.8% 27.7%
6	教師と生徒との信頼関係ができています。	21.9% 53.7% 23.5%
7	学校の実施している、セーフティ教室、避難訓練は、生徒の安全に対する意識を高めている。	23.5% 65.6% 12.2%
8	学校は、公開授業やたより、ホームページなどで、生徒たちの様子を積極的に伝えている。	21.5% 51.1% 25.1%
9	学校は、保護者からの相談に丁寧に対応している。	28.0% 57.2% 15.4%
10	学校は、PTA活動や地域の活動に協力的である。	30.2% 58.8% 11.3%
11	学校は、アンケート等を通して保護者の意見を取り入れるよう努めている。	20.6% 53.1% 24.1%
12	学校の職場体験、上級学校の先生の話聞く会などは進路学習に役立っている。	25.7% 48.9% 18.3%
13	学校は、安全で清潔な環境づくりに努めている。	27.0% 62.7% 10.9%
14	学校は、来客や電話に丁寧に対応している。	37.0% 54.7% 7.4%

